
都道府県のホームページ約 5 割（80 万ページ超）が
障害者・高齢者配慮の JIS 規格最低基準を満たさず
- ウェブアクセシビリティの全ページ調査結果を発表【都道府県】 -

<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/pref.html>

【プレスリリース】 報道関係者各位

2015 年 3 月 24 日

アライド・ブレインズ株式会社

アライド・ブレインズ株式会社（東京都千代田区、代表取締役：大野勝利、以下、アライド・ブレインズ）は、この度、都道府県のホームページ 47 サイトの全ページを対象に、高齢者・障害者のホームページ利用への配慮（ウェブアクセシビリティ）に関する JIS 規格（JIS X 8341-3:2010）への対応状況について検証プログラムを用いて調査しました。本調査で、**都道府県のホームページの約 5 割に、JIS 規格で最低限遵守すべき「達成等級 A」の問題**が確認されました。

2016 年 4 月に予定されている障害者差別解消法の施行に向けて、政府は 2 月 24 日に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本方針」を閣議決定しました。現在公開されているホームページには未だ多数の問題があることが明らかとなり、今後、公共機関にはこれまで以上にウェブアクセシビリティ対応を推進することが求められます。

◆ 調査結果概要

本調査では、**47 の都道府県サイトの合計 1,669,799 ページのうち 805,995 ページ(48.27%)**で JIS 規格の達成等級 A の対応に問題があることが確認されました。

同一ページに複数の問題があるページも多数あることから、**改善を検討すべき箇所数は都道府県サイトのホームページ全体で合計 2,874,644 箇所**確認されました。

また、個別のサイトについては、**29 の都道府県サイトで、達成等級 A に問題のあるページが 1 万ページ以上ある**ことが確認されました。問題のある割合は、最も少なかったサイトで 1.68%、最も多かったサイトで 99.76%でした。（表 1 参照）

表 1 : 団体別の達成等級 A に問題があるページの割合 (問題の割合が少ない順)

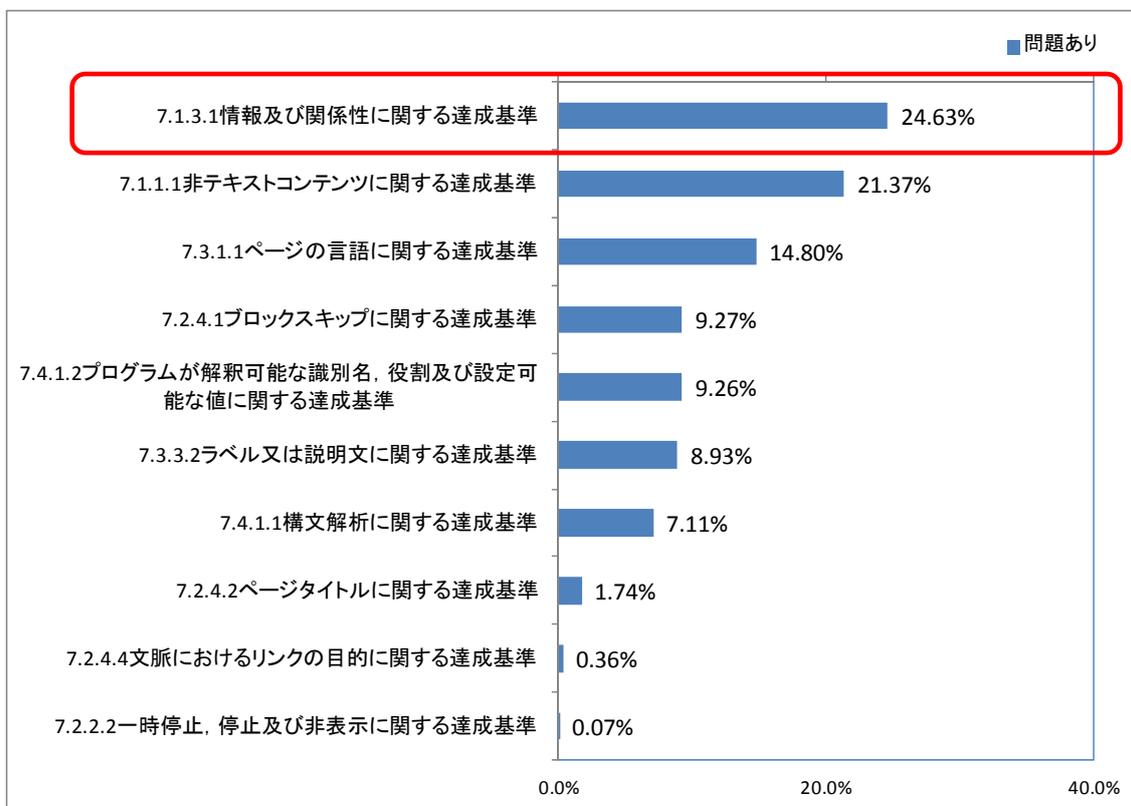
No.	団体名	公開されている全ページのうち、等級 A に問題のあるページの割合	等級 A に問題のある箇所数
1	岩手県	1.68%	457
2	秋田県	8.22%	5,046
3	岐阜県	9.10%	10,316
4	兵庫県	12.26%	2,382
5	島根県	16.74%	12,383
6	鳥取県	18.67%	35,097
7	福島県	20.19%	13,443
8	群馬県	22.25%	16,197
9	山梨県	23.20%	59,917
10	宮城県	24.35%	23,781
11	青森県	25.53%	77,010
12	長野県	26.11%	44,541
13	鹿児島県	30.66%	47,321
14	奈良県	31.45%	34,014
15	東京都	32.33%	3,216
16	新潟県	32.84%	20,164
17	石川県	35.21%	10,547
18	福岡県	35.42%	31,670
19	岡山県	36.94%	23,669
20	神奈川県	37.72%	69,089
21	静岡県	38.90%	30,858
22	千葉県	38.99%	28,064
23	栃木県	39.14%	34,124
24	沖縄県	40.76%	41,766
25	愛知県	42.05%	65,530
26	愛媛県	42.26%	59,208
27	滋賀県	42.52%	45,637

No.	団体名	公開されている全ページのうち、等級Aに問題のあるページの割合	等級Aに問題のある箇所数
28	山口県	44.58%	37,153
29	京都府	45.68%	126,555
30	広島県	52.42%	36,972
31	徳島県	53.68%	59,614
32	三重県	54.41%	85,501
33	佐賀県	55.89%	57,910
34	大分県	56.34%	71,217
35	宮崎県	63.14%	42,405
36	大阪府	68.58%	160,008
37	香川県	82.65%	140,828
38	長崎県	92.41%	106,631
39	北海道	95.37%	22,149
40	和歌山県	95.46%	138,604
41	富山県	96.21%	242,450
42	熊本県	96.36%	69,554
43	山形県	97.47%	125,626
44	埼玉県	98.01%	218,579
45	高知県	99.43%	63,528
46	福井県	99.76%	37,472

達成等級 A に該当する 25 の達成基準の中で、「問題あり」のページの割合が最も高かったのは、以下の達成基準でした。（図 1 参照）

- 「7.1.3.1 情報及び関係性に関する達成基準」（24.63%のページで達成等級 A に問題）
 - 見出しや箇条書きなどについて、文書の構造を示すための HTML タグを適切に使用していない等。

図 1：達成等級 A の達成基準別「問題あり」のページ割合
(問題の多い達成基準上位 10 位)



総務省「みんなの公共サイト運用モデル（2010年度改定版）」では、各公共機関が自団体ホームページの現状や運用の事情を踏まえ改善計画を立案し実行することが求められています。

弊社では、本調査により各公共機関公式ホームページで公開されている全ページの JIS 対応状況を明らかにし、結果の公表、解説セミナーの実施等を通じて、公共機関ホームページのウェブアクセシビリティ向上に貢献してまいります。

◆ 調査概要

1. 調査対象

都道府県 47 団体の公式ホームページ

【対象 47 団体】

北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県※、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

※茨城県は非公開

2. 調査期間

2014年10月7日から10月15日

3. 調査方法

アライド・ブレインズが開発した「全ページ JIS 検証プログラム Aion (アイオン)」を用い、調査対象ホームページの公開されている全ページを対象に、JIS 規格対応を調査した。

Aionは、総務省が開発し広く一般に無償提供している JIS 規格対応検証ツール miChecker (エムアイチェッカー) のチェック項目と基準に準じて、公開されている全ページを一括で検証するもの。

本調査は miChecker ver1.0 の基準により機械的な検証を実施し明らかな問題があると判定された箇所について集計を行った。JIS 規格に基づき人の判断を含めた確認を行った場合、本調査の結果以上に問題が確認される可能性が高い。また、問題と判定された箇所には、ページの内容等を含めて人による確認を行った場合、問題がないとの判断に至るものが含まれている可能性がある。

◆ 今後の結果発表予定

本調査は、本日結果を発表した都道府県のほか、政令市、政令市以外の市、東京 23 区のホームページを対象に実施しており、今後順次結果を発表してまいります。

また、本調査結果の詳細、国内外の最新動向、公共機関に求められる取組みについて、公共機関ホームページ担当者向けに解説するセミナーを 6 月 24 日に東京で開催予定です。

【ウェブアクセシビリティについて】

高齢者や障害者といった、ホームページ等の利用になんらかの制約があったり利用に不慣れな人々を含めて、誰もがホームページ等で提供される情報や機能を支障なく利用できること。ウェブアクセシビリティ配慮の基準である JIS X 8341-3:2010 が 2010 年 8 月に改正公示された。特に、官公庁や自治体をはじめとする公的機関のホームページは、総務省が 2011 年 4 月に発表した「みんなの公共サイト運用モデル」に基づき、JIS X 8341-3:2010 に対応することが求められている。

【JIS の達成等級・達成基準について】

- 達成等級：JIS X 8341-3:2010 に設けられた、ウェブアクセシビリティ対応の程度を示したもの。最低限の要求事項である等級 A、その上位の等級 AA、等級 AAA の三段階が用意されている。
- 達成基準：ページの作成において対応すべき個別的な要件を規定したもの。61 項目あり、各項目は等級 A、等級 AA、等級 AAA のいずれかに対応している。

【総務省「miChecker」について】

総務省が開発し広く一般に無償提供しているアクセシビリティチェックツール。1 ページずつ検証を行う。

- 総務省「miChecker」
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/b_free/miChecker_download.html

【Aion について】

公共機関のウェブアクセシビリティ検証のために総務省が開発し提供しているアクセシビリティチェックツール「miChecker(エムアイチェッカー)」のチェック項目と基準に準じて、ホームページの全ページを一括して検証するプログラム。総務省の公開する miChecker のソースコードを活用しアライド・ブレインズが開発。

- 全ページ JIS 検証プログラム Aion
<http://www.aao.ne.jp/aion/index.html>



【アライド・ブレインズ株式会社について】

調査・コンサルティングファーム。ウェブサイトの品質確保・向上に関し、総務省推進プロジェクト支援、官公庁・自治体・企業のコンサルティングなど多数の実績がある。

2004年7月「Web アクセシビリティ JIS 規格完全ガイド」、2010年11月「Web アクセシビリティ完全ガイド」を日経 BP 社より刊行。JIS X 8341-3 検討委員。ウェブアクセシビリティ基盤委員会 WG1 及び WG3 委員。総務省より委託を受け「みんなの公共サイト運用モデル」検討支援を担当。

- アライド・ブレインズ株式会社

<http://www.a-brain.com/>

【A.A.O.について】

自社運営のウェブサイトを核にした、提供者と利用者のための公共機関ウェブサイト品質向上支援プロジェクト。サイト及びメールマガジン、セミナーを通じ、関連情報や支援ツール、改善支援サービスなどを提供している。

公共機関サイト支援プロジェクト

A.A.O.

- A. A. O.

<http://www.aao.ne.jp/>

本プレスリリースに関するお問い合わせ

アライド・ブレインズ株式会社 担当：目次（めつぎ）、大久保、米田

Tel : 03-3261-7431 Fax : 03-3261-7432 e-mail : office@aao.ne.jp

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-8 トミービル 3 2階